

小3理科 光と音のせいしつ

名前

- 問1 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。
1. 波のようにうねうねと曲がっている
 2. 丸い円を描くように回っている
 3. 階段のようにカクカクと曲がっている
 4. まっすぐな線のようにになっている
-
- 問2 楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。
1. ふるえを交互に変える
 2. ふるえを完全に止める
 3. ふるえを大きくする
 4. ふるえを小さくする
-
- 問3 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。
1. まわりよりも暗くなる
 2. まわりよりも明るくなる
 3. まわりよりもつめたくなる
 4. まわりと何も変わらない
-
- 問4 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどうなりますか。
1. 明るい部分の大きさがかわる。
 2. 明るい部分の大きさがまったくかわらない。
 3. 明るい部分がすべて消えて暗くなる。
 4. 明るい部分の色が青色に変わる。
-
- 問5 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。
1. ものを水につける
 2. ものを暗いところにおく
 3. もののふるえを止める
 4. ものを強くたたく
-
- 問6 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。
1. ぐるぐる回りながら進む
 2. 途中で止まって進まなくなる
 3. 曲がりながら進む
 4. まっすぐに進む
-
- 問7 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。
1. 明るさは変わらず、つめたくなる
 2. さらに明るくなり、あつくなる
 3. 暗くなるが、あつくなる
 4. 暗くなり、つめたくなる
-
- 問8 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。
1. 虫めがねと紙のきより
 2. 日光の強さ
 3. 紙の色
 4. 虫めがねの大きさ
-
- 問9 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。
1. 大きな音になる
 2. 高い音になる
 3. そのままつたわり続ける
 4. つたわらなくなる
-
- 問10 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。
1. 明るさは変わらず、温度だけが低くなる
 2. 暗くなり、温度が低くなる
 3. 明るくなり、温度が高くなる
 4. 暗くなり、温度が高くなる
-
- 問11 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。
1. 明るくなるが、温度は低くなる
 2. 暗くなり、温度が低くなる
 3. さらに明るくなり、さらに温度が高くなる
 4. 明るさは変わらないが、温度は低くなる
-
- 問12 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。
1. あたたくなくなっている
 2. かたくなっている
 3. ふるえている
 4. 光っている
-
- 問13 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。
1. 上がる
 2. 下がってから上がる
 3. 下がる
 4. 変わらない
-
- 問14 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。
1. 小さくふるえている
 2. ふるえが止まっている
 3. まったくふるえていない
 4. 大きくふるえている
-
- 問15 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどうなりますか。
1. 明るくなり、温度が高くなる
 2. 明るくなるが、温度は低くなる
 3. 暗くなるが、温度は高くなる
 4. 暗くなり、温度が低くなる
-
- 問16 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。
1. ふるえている
 2. おおきくなっている
 3. ひかっている
 4. あたたくなくなっている
-